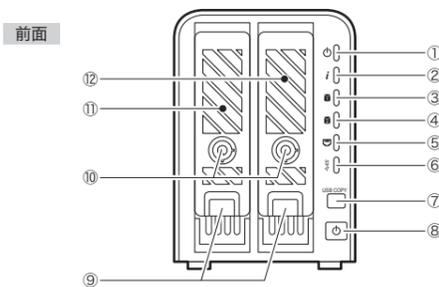


## セットアップガイド [接続編]

## 1 本製品の特長

- 2ベイタイプのコンパクトなNAS。ネットワークにつなぐだけですぐに使用可能
- ホットスワップに対応し、運用しながらドライブの交換が可能
- RAID1 (ミラーリング: 初期値)のほか、RAID0 (ストライピング)、JBOD (Just a Bunch Of Disks) での使用も可能
- Webブラウザからアクセスできる設定ユーティリティ機能を搭載

## 3 各部の名称とはたらき

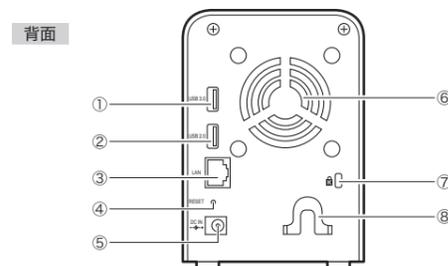


① 電源ランプ	青色点灯: 本製品の準備ができています。 青色点滅: 起動中です。
② ステータスランプ	白色点滅: 診断モード中です。 白色点灯: 診断が完了した状態です。 消灯: 正常に動作中です。
③ HDD1 ランプ	白色点灯: 正常に動作中です。 白色点滅: データ送受信中です。 橙色点滅: HDDユニット (HDD1) の故障、またはRAIDシステムの障害です。
④ HDD2 ランプ	白色点灯: 正常に動作中です。 白色点滅: データ送受信中です。 橙色点滅: HDDユニット (HDD2) の故障、またはRAIDシステムの障害です。
⑤ LAN ランプ	白色点灯: イーサネットのリンクが確立しています。 白色点滅: データ転送中です。
⑥ USB ランプ	白色点灯: USBデバイスを接続中です。 白色点滅: USBコピー機能の実行中です。 橙色点灯: USBコピー機能に失敗しました。
⑦ USBコピーボタン	本製品の背面にあるUSBポートに接続したUSBデバイスからデータをコピーするためのボタンです。
⑧ 電源ボタン	本製品の電源をオン/オフします。 オン: ボタンを押すと、本製品の電源が入ります。 オフ: ブザー音がするまでボタンを押し続けます。 ブザー音がしたら離します。
⑨ 取り出しレバー	HDDベイからHDDユニットを取り出すためのレバーです。 取り出し方法については「7.HDDユニットの着脱方法」をお読みください。
⑩ セキュリティロック	不用意な着脱や盗難を防ぐためのロックです。 付属のキーで解除できます。
⑪ HDD1 ベイ	HDDユニットを収納するスペースです。 動作状態はHDD1ランプに表示されます。
⑫ HDD2 ベイ	HDDユニットを収納するスペースです。 動作状態はHDD2ランプに表示されます。

## 2 パッケージの内容を確認する

- 製品本体 (キー付きトレイ・HDD2台内蔵)
- 下記モデルのいずれか1台
  - NSR-MS2T2BLB (2TBモデル)
  - NSR-MS4T2BLB (4TBモデル)
  - NSR-MS6T2BLB (6TBモデル)
  - NSR-MS8T2BLB (8TBモデル)

- HDDユニット 2台
- ACアダプタ 1個
- キー 2本
- LANケーブル (CAT5E: 1.5m) 1本
- 設定用CD-ROM 1枚
- ご使用前にお読みください 1枚
- セットアップガイド (本シート) 1枚
- セットアップガイド 導入編 1部
- ユーザーズマニュアル 1冊



① USB3.0ポート	USB3.0 A (メス) のポートです。USBコピー機能で使用するUSB3.0対応のデバイスを接続します。*
② USB2.0ポート	USB2.0 A (メス) のポートです。USBコピー機能で使用するUSB2.0/1.1対応のUSBデバイスを接続します。*
③ LANポート	イーサネット接続するためのポートです。1000BASE-Tギガビットイーサネットに対応しています。
④ リセットボタン	本製品をリセット (工場出荷時の状態) します。このボタンを5秒以上押し続けることで、ネットワーク設定、パスワードが初期値に戻ります。また、ジャンプフレームサポートはオフになります。
⑤ DCジャック	本製品の付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。本製品に付属以外のACアダプタは使用しないでください。
⑥ 排気ファン	本製品内部の熱を外部に排出します。スムーズに排気ができるように背面を壁や物でふさがないようにしてください。
⑦ セキュリティスロット	本製品の盗難を防止するためのセキュリティ用品を差し込むためのスロットです。4x6mm以下のセキュリティ用品に対応しています。
⑧ 抜け止め防止ガイド	付属のACアダプタの電源プラグが抜け落ちることを防止するためのガイドです。ACアダプタのコードをガイドにはめ込むことでプラグが抜け落ちにくくなります。

\*USBコピー機能については、ユーザーズマニュアルをご覧ください。  
最新のPDF版ユーザーズマニュアルは、エレコム・ホームページからダウンロードできます。

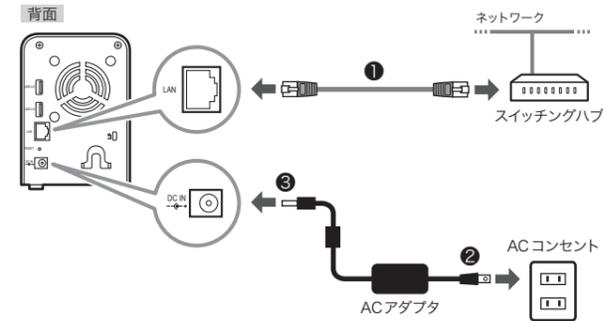
- ブザー音について  
本製品は、LEDランプ以外にブザー音にて本製品の状態をお知らせします。

起動完了	1秒間のブザー音
起動の失敗	長→短→長のブザー音。 いったん電源を切り、状態を確認後に再起動してください。
電源オフ	2秒間のブザー音
HDDの障害	HDDユニットを交換し、リビルド作業が始まるまで鳴り続けます。
RAIDシステムの障害	本製品の電源をオフにするまで鳴り続けます。

\*USBコピー機能のブザー音については、ユーザーズマニュアルをご覧ください。

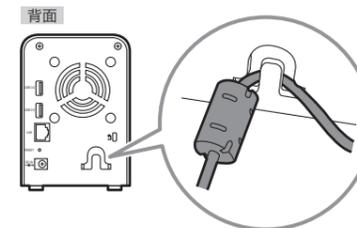
## 4 本製品を接続する

- イラストを参考に、以下の手順で本製品を接続します。



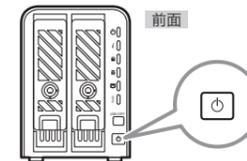
- ①本製品をご使用になるネットワークのハブと本製品をLANケーブルで接続します。
- ②付属のACアダプタの電源プラグをACコンセントに差し込みます。
- ③付属のACアダプタのDCプラグを本製品のDCジャックに差し込みます。

- コードを「抜け止め防止ガイド」にはめ込みます。



- 電源ボタンを押します。

- ・電源ランプが青色に点滅します。



- ブザー音がなり、電源ランプが点灯状態になれば準備完了です。

- ・HDD1ランプ/HDD2ランプ/LANランプが白色に点灯します。
- ・準備が完了するまで数分かかります。

電源を切るには  
電源ボタンをブザー音が鳴るまで押し続けて離します。

**注意**  
必ず本製品を電源ボタンを押してオフにしてください。電源タップのスイッチを切るなど、本製品の電源ボタンを押さずに電源をオフにすると、データ消失したり、HDDを破損する恐れがあります。

## 5 共有フォルダにアクセスする

Windowsの場合 画面例はWindows 7の参考イメージです。

- 1 [スタート]→[コンピューター (またはマイコンピュータ)] をクリックします。



- 2 ①[ネットワーク] をクリックします。  
②[コンピューター]にある[NSR-MST\_SERIES] をクリックします。



- ・はじめて接続する場合はアイコンが表示されるまでに時間がかかることがあります。

- 3 本製品の共有フォルダが表示されます。



- ・Windows XPの場合は、スタート→マイネットワーク→その他: ネットワーク全体→Microsoft Windows Network→Workgroupの順で開き、表示された [NSR-MST\_SERIES] をクリックします。
- ・NSR-MS\_SERIESEが見つからない場合は、「8管理画面のログインと検索ツール」で検索したNSR-MSシリーズのIPをウィンドウのアドレスバーへ「\\192.168.1.100」の様に入力し、「Enter」キーを押します。
- ・NSR-MSシリーズの初期設定は、DHCP (WAN/LANから取得) です。上位のルーターからIPを自動的に取得します。IPアドレスが取得できない環境の場合、NSR-MSシリーズのIPアドレスは「192.168.1.100」に設定されます。

## Macの場合

- 1 ①[移動]メニュー→②[ネットワーク]を選択します。



- 2 [nsr-mst\_series] をダブルクリックします。



- 3 共有フォルダが表示されます。



## 6 管理画面のログインと設定用ツール

本製品には、Webブラウザを使って詳細な設定や管理ができる管理画面を内蔵しています。Webブラウザで、「http://」のあとに、本製品に割り当てられたIPアドレスを入力することで管理画面を開くことができます。

### ●管理画面のログイン名とパスワードの初期値

ログイン名：admin パスワード：admin

### ●本製品のIPアドレスが分からない場合

以下の説明をお読みになり、付属のCD-ROMからIntelligent\_NASをインストールしてください。

Intelligent\_NASを起動すると、NSR-MSシリーズが検索され該当のNSR-MSシリーズとIPアドレスが表示されます。表示されない場合は、「再スキャン」ボタンをクリックして再検索を行ってください。

NSR-MSシリーズの初期設定は、DHCP(WAN/LANから取得)です。上位のルーターからIPを自動に取得します。IPアドレスが取得できない環境の場合、NSR-MSシリーズのIPアドレスは「192.168.1.100」に設定されます。

### Windows版設定用ツールのインストール方法

#### ①本製品を管理するPCに本製品に付属のCD-ROMをセットします。

- ・「autorun.exeの実行」をクリックします。
  - ・またはフォルダの内容を表示し、[Intelligent\_NAS]→[Windows]フォルダを開きます。
  - ・「Intelligent\_NAS-win-Installer」をダブルクリックします。
- ※実際のファイル名の末尾にはバージョンが表示されています。

#### ②ユーザアカウント制御画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。

#### ③以下は画面の内容に従ってインストール作業を進めます。



#### ④これで「Intelligent NAS」のインストールは完了です。

#### ⑤ショートカットアイコンをダブルクリックします。

#### ⑥リストに表示された本製品を選択し、[次へ]→[ブラウザを起動する]をクリックします。

#### ⑦[Admin]アイコンをクリックします。

・管理画面のログイン画面が表示されます。

初期値 ログイン名：admin  
パスワード：admin

### Mac版設定用ツールのインストール方法

#### ①本製品を管理するMacに本製品に付属のCD-ROMをセットし、内容を表示します。

#### ②フォルダの内容を表示し、[Intelligent\_NAS]→[Mac]フォルダを開きます。

#### ③自動的にIntelligent\_NASがインストールされます。

・デスクトップにショートカットアイコンが登録されます。

#### ④ショートカットアイコンをダブルクリックします。

#### ⑤リストに表示された本製品を選択し、[次へ]→[ブラウザを起動する]をクリックします。

#### ⑥[Admin]アイコンをクリックします。

・管理画面のログイン画面が表示されます。

初期値 ログイン名：admin  
パスワード：admin

## 7 Amazon S3 機能と連携する

Amazonが運営するAmazon S3(Amazon Simple Storage Service)に本製品からアクセスしたいときは、下記の設定を行います。

### ①バックアップメニューから、Amazon S3 アイコンをクリックします。



### ②データバックアップウィザード画面が表示されますので、Amazon S3 をクリックします。



### ③Amazon S3 の設定画面が表示されます。



次は各項目の説明です。

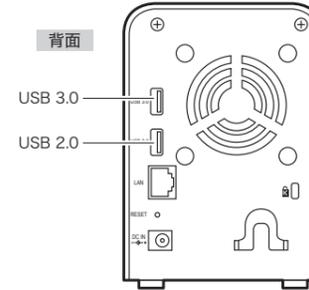
項目	説明
Access Key ID	Amazon S3 のアクセスキーIDを入力します。
Secret Access Key	Amazon S3 のシークレットアクセスキーを入力します。
Bucket	バケット名を入力します。
[接続テスト]	設定した内容で接続テストを行います。

※Amazon S3について不明な点がありましたら、Amazon S3サポートページをご覧ください。

## 8 USBダイレクトコピー機能

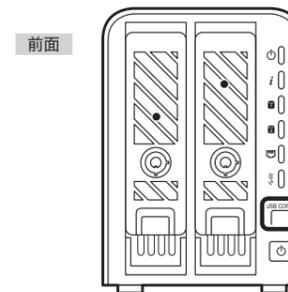
USBポートに接続されたUSBメモリから直接、共有フォルダ内の[USB Copy]にデータをコピーすることができます。

### ①USBメモリやUSBハードディスクを本製品のUSBポートに接続します。



### ②USBランプが点灯していることを確認します。

### ③USBコピーボタンを押下します。



### ④USBコピーが開始され、コピー実行中はUSBランプが点滅します。

### ⑤USBランプの点滅が点灯に変わったらコピー完了です。

### ⑥コピー完了後はUSBメモリ等を取り外すことができます。

### ⑦データは共有フォルダの[USBCopy]に、コピー開始時刻を示す以下の形式でフォルダが作成されコピーされています。

yyyy-mm-dd-HH-MM-SS  
yyyy:年 mm:月 dd:日 HH:時 MM:分 SS:秒

## 9 おもな仕様

ハードウェア仕様	
CPU	AMCC APM 86491 800MHz
システムメモリ	512MB DDR3
LAN インターフェイス	RJ45x1 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T AUTO MDI/MDI-X 対応
USB インターフェイス	USB3.0 (USB3.0Aメス) x1 USB2.0 (USB2.0Aメス) x1
HDD インターフェイス	内蔵 SATAx2
電源	12V 3.3A
消費電力	NSR-MS2T2BLB: 12.0W NSR-MS4T2BLB: 12.4W NSR-MS6T2BLB: 12.7W NSR-MS8T2BLB: 13.3W
動作環境	動作温度: 5~40℃ 動作湿度: 0~80% (結露なきこと)
外形寸法	幅97×奥行207×高さ135mm
質量	約810g (ハードディスクドライブ含まず)

ソフトウェア仕様	
RAIDシステム	RAID0/RAID1/スパニング (JBOD)、 オートリビルド対応 (RAID1のみ)、ホットスワップ対応
ディスク	電源管理/不良ブロックスキャン対応/S.M.A.R.T.情報対応/ S.M.A.R.T.テスト対応ほか
ネットワーク機能	固定IPアドレス/DHCP、 プロトコル: TCP/IP (IPv6/IPv4)・Apple Talk、 ファイルプロトコル: SMB/CIFS、HTTP/HTTPS、FTP、 NFS、AFP
クライアント対応OS	Windows 8.1 (32/64bit)、 Windows 8 (32/64bit)、 Windows 7 (32/64bit) SP1以降、 Windows Vista (32/64bit) SP2以降、 Windows XP SP3以降、 Windows Server 2012 R2 (64bit)以降、 Windows Server 2012 (64bit)以降 Windows Server 2008 R2 (64bit) SP2以降、 Windows Server 2008 (32/64bit) SP2以降、 Windows Server 2003 R2 (32/64bit) SP2以降、 Windows Server 2003 (32/64bit) SP2以降、 Mac OS X 10.10、Mac OS X 10.9、Mac OS X 10.8、 Mac OS X 10.7、Mac OS X 10.6
IPアドレス	固定IP、DHCPクライアント
転送プロトコル	TCP/IP、Apple Talk
ファイルプロトコル	SMB/CIFS、HTTP/HTTPS、FTP、AFP
TCP/IP	IPv4/IPv6
その他機能	オン/オフスケジューラ搭載、ユーザー認証、 Eメール通知機能など

### PDF版ユーザーズマニュアルについて

本製品の設定ユーティリティの使用法など、本製品のより詳細な情報は、エレコム・ホームページからPDF版ユーザーズマニュアルをダウンロードしてご使用ください。

<http://www.elecom.co.jp>